

# まちがきれいになりました

「町ぐるみ美化キャンペーン」を  
5月24日(日)に実施しました。



当日は、雨が降るあいにくの天気でしたが、多くの町民のみなさんやさまざまな団体の方に参加いただき実施することができました。

海岸、河川、公園、駅周辺やハイキングコースなどに散乱するごみが拾われたり、草を刈ったりして、町がきれいになりました。

## 感謝状贈呈 ペットボトルキャップ 回収運動に貢献

大磯小・国府小が総合的な学習の一環として、昨年からのペットボトルのキャップ回収・リサイクルに取り組んできました。このボランティア活動に対し、「NPO法人Reライフスタイル」の理事から、両小学校を代表して4人の児童に感謝状が贈呈されました。



▲前列左から津久井さん・外城さん(国府小)、  
恩河さん・安江さん(大磯小)

◎問い合わせ  
子ども育成課 ☎内線332  
大磯小学校 ☎(61)0140  
国府小学校 ☎(71)0400

◎問い合わせ  
環境経済課 ☎内線359

### 美化キャンペーン実施結果一覧

参加人数		3,712 人
ごみ収集量	燃えるごみ	8,640 kg
	リサイクルできないプラスチックごみ	650 kg
	燃えないごみ	1,270 kg
	合計	10,560 kg

# ごみを減らす

## 古布の有効活用に協力を

毎週収集している古布が、リサイクルされていることをご存じでしたか？

### どうやってリサイクルしてるの？

主なりリサイクル方法は、海外などで古着としてもう一度着てもらったり、工場などの機械油をふき取るためのウエスやフェルト生地などに生まれ変わっています。

古布を出す時は、「違う人にもう一度利用してもらおう」という気持ちで出すようにしてみてください。

### 古布を出すときは注意して!!

古布が湿っていたり、雨に濡れてしまうと、せっかくリサイクルできるものが出来なくなるばかりか、他の古布にカビや臭いが付いてしまったりリサイクル自体の妨げにもなってしまいます。このため、濡れたものや汚れたもの・破れたものなどは小さく裁断して燃せるごみに出してください。

町民の皆さんには保管場所の問題などでご迷惑をおかけしますが、リサイクルの趣旨にご理解いただき、古布の有効活用にご協力ください。

- ▼古布として扱えないもの
- 布団や座布団
- 裁断した残り生地
- カーペット
- 愛玩動物に使用したタオル等
- ぬいぐるみ
- 電気毛布 など

- ▼簡単にできる古布の活用方法
- 床やガラスなどを拭く雑巾
- てんぷら油などのふき取り用雑巾
- フリーマーケットの利活用
- 洋服の下取り制度の活用
- リサイクルショップへの持込
- 知人等への提供 など

◎問い合わせ  
環境経済課 ☎内線359